

がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	レジメン名
	CD20陽性のB細胞性 非ホジキンリンパ腫	リツキシマブ維持
投与予定	休薬を含めて1クール 56 日	最大投与回数 12回

Rp	薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	手技・用法	投与時間	投与日(day -)				
							1				
1	生食	50ml			点滴静注	5分	↓				
2	生食 + <input type="checkbox"/> メチルプレドニゾロン or <input type="checkbox"/> ヒドロコルチゾン	20ml 40mg 100mg			静注		↓				
3	生食★ リツキシマブ ★2回目以降90分で投与する場合は 生食 250ml規格で	100/500ml 375 mg/m ²	#REF! mg/body	mg/body ml	点滴静注	医師の 指示通り	↓				
4	生食	50ml			点滴静注	5分	↓				
5											

Rp	薬品名	薬価最小組み合わせ	備考
3	リツキシマブ	内訳 100mg: 0mg 500mg: 0mg	1~4mg/mlに希釈調製し使用する。 初回: 50mg/hで開始、30分毎に50mg/hずつup。最大400mg/h。 2回目以降: 下記のいずれかに該当する場合は、当該注入速度を選択することができる。 ・初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/hで開始可、30分毎に100mg/hずつup。最大400mg/h。 ・臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微であり、かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/μL未満である場合、90分間で投与可 ※総液量を250mlとし、最初の30分は100ml/h、以後の60分は200ml/hで点滴

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間
イブプロフェン	100mg	リツキシマブ 30分前	day 1
d-クロルフェニラミン	2mg	リツキシマブ 30分前	day 1

別途ステロイドを使用している場合はリツキシマブの前投薬のステロイドは使用しない場合あり。

投与間隔は8週間を目安とし、最大投与回数は12回とする。

備考	
----	--